2012-2013 年度今治ロータリークラブ週報

No.4

第 4 回例会報告（7月26日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　５３名　・出席数　３４名　・欠席数　１９名
・当日出席率　６８．７５％　・前々回修正出席率　８５．７１％
＜欠席会員＞原、檜垣(賢)、檜垣(俊)、檜垣(巧)、平田、冠、川上、吉良、桑森、光藤、村上(裕)、竹田、田中
〔免除会員〕青野、原田、飯、松本、白石、八木
<7/12 欠席補填>(7/7 米山)松木　(7/9 西条)村上(裕)　(7/18 明石)桑森　(7/23 今治北)檜垣(圭)、尾越

◇**会長報告**・7 月 24 日に行われました、高松 RC75 周年記念式典へ菅幹事と出席してきました。

◇**幹事報告**・先日ご協力いただきましたキャンプメリーハートへの寄付は 21,500 円となりました。ご協力ありがとうございました。
・8 月のロータリーレートは１ドル 80 円です。

◇**親睦活動委員会･入会記念日スピーチ**･大澤正尚会員（在籍 18 年）：今治 RC 創立 60 周年を迎えた年の入会です。特にゴルフを通して皆様と仲良くなりました。新入会員やゲストの方には出来るだけ声をかけ、RC を楽しんでもらえるようにと心がけています。これからもよろしくお願いします。

◇**米山記念奨学会**･ティミルシナ・マニタさん：昨年春から修学し、9 月には大学院後期課程を修了します。しかし、博士号取得の為には論文が３つ国際的な学術誌に掲載されなければいけません。現在、2 本の論文を応募中で審査の結果を待っています。是非日本で博士号を取得したいので、あと半年間のご協力をお願い致します。

国際奉仕委員会アワー

◆ICOI 国際協力研究所理事　伊藤雅之様『国際奉仕･国際協力の種類と特徴』：国際協力を分類する際には、大きく 2 つに分かれます。政府主導の ODA と民間主導の NGO です。ODA では、JICA のようなボランティア派遣・技術協力・災害時の緊急派遣等があり、外務省では草の根プロジェクトや NGO 支援があります。民間 NGO は日本に約 300 団体あり、72%がアジアで活動しています。運営資金は約半分を年会費と寄付で賄われています。どちらも協力内容は、初等教育と保健医療の提供が主で、農村開発や植林・森の保全も行っています。それぞれの特色は、ODA は国際的な取り決めのもと、国益にかなう内容であること。インフラ整備が多く、公平で計画性があり資金的に安定しています。しかし、政治的指向の影響が大きく柔軟性に欠けます。NGO は人道性が高く、基本的生活整備が主です。柔軟で自由度が高く、地元住民参加型です。自助努力支援を推進していますが、資金面は不安定です。国際協力の役割は社会的弱者に寄り添い、住民のニーズを満たし、社会的弱者を生み出す仕組みを変えることです。しかし、現地政府の行政サービスの代行者になってはいけません。▽ボランティア参加者は四国の中では愛媛が一番多く(502 名）、人口比率に対しても全国平均よりも高いレベルです。彼らは派遣先で豊かな経験や技術を習得し帰国しています。帰国後の JICA 参加者を地域経済活性化の為に活用するのも有効だと思います。

＜ゲスト＞米山記念奨学生　ティミルシナ・マニタ様、ICOI 国際協力研究所理事　伊藤雅之様

次 回 例 会（8月2日）

【　会員卓話　】

＜会員誕生日祝＞　加賀　覚氏（8/5）　青野　明高氏（8/8）　白石　洋治氏（8/12）
松木　徹夫氏（8/20）
＜配偶者誕生祝＞　青野　明高氏（8/6）　西本　信保氏（8/6）　田中　悟氏（8/14）
岡田　昌平氏（8/19）
＜結婚記念日祝＞　青野　淳一氏（8/4）　田中　悟氏（8/18）
＜入会記念日祝＞　松本　篤氏（8/5）　檜垣　俊二氏（8/22）

〔　国際ホテル　〕